

# 自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号  
URL http://www.jaichi.jp TEL 052 916-2251  
Eメール info@jaichi.jp FAX 052 916-2308

2006.11.10  
No.932

発行責任者 梅野敏基 定価 10円  
組合員の購読料は組合費のなかに含まれています

06年秋年闘争

岩倉市職・尾張ブロック決起集会

11月22日(水) 6:00~ 岩倉市職  
6:30~ 尾張ブロック  
岩倉市役所(予定)



教育基本法の改悪許すなとシュプレヒコール=日比谷野外音楽堂

## 緊迫する国会情勢 中央と地方から 運動広げよう

# 教育基本法改悪案の強行採決許さない!

10月30日に審議入りした教育基本法改悪法案が、自民・公明の与党のこり押しで、衆議院で緊迫した情勢となつていきます。与党側は当初今月10日にも採決する予定でしたが、野党や国民の反対・慎重審議を求める世論の高まりで、8日の地方公聴会、参考人質疑を9日に、13日に二度目の地方公聴会を開くことになりました。しかし、自民・公明の与党は、13日の公聴会後、早期の採決を狙っています。

この間の衆議院の審議では、「改悪案は、いじめの早期発見と教職員集団による一致協力した取り組みを妨げるなどの質疑がされ、改悪案はいじめ克服に逆行することが明らかになっていきます。教育再生プラン」と改悪案との関係、9月の東京地裁判決が「改悪案」を断罪している点、いじめ克服などの点から徹底審議が必要であり、成立阻止の4野党合意(9月26日)も力に廃案に追い込む必要があり。国民はいじめ克服をはじめとした暮らしの具体的な問題の解決を求め、この「改悪案」に反対する保守や市民派の人たちと広く手をつなぎ、世論の力でこれを阻止していきま

しよう。11月17日全労連や公務労組連絡会・自治労連は、全国から1万人の仲間を国会包囲して、国会議員要請や中央決起集会など終日行動の成功を呼びかけています。また、教育基本法改悪反対の大集会を18日に名古屋の港湾会館で開催し、翌19日には小牧の平和集会所が小牧市市之久公園で予定されるなど地域からの草の根の行動を広げつくとともに、国会闘争を大きく成功させましょう。

蒲郡市職は10月30日に交渉。当局から地域手当について「助役から昨年と同様の考え方であり、着地点を0%としたい」と提案。組合から県人勤や地公法などを踏まえた基本姿勢を追究したが、当局は「上部の強い意向もありゼロ%に向けた着地点を出していきたい」と主張し、参加者の強い怒りが沸き起こりました。

大山市職労は10月31日交渉。地域手当について、「現時点では現行どおりの支給割合(10%)とする」と回答。また査定昇給など成果主義賃金導入について、「導入にあたっては職員の理解、納得が前提」と回答しました。

地方公聴会へ緊急要請  
教育基本法特別委員会では地方公聴会を11月8日、名古屋をはじめ津・宇都宮・仙台で開きました。名古屋国際ホテル(栄)で開かれた地方公聴会に出席する委員に向けて緊急の要請行動を行いました。お昼前から公聴会に参加



名古屋国際ホテル前で委員に緊急アピールする委員にアピールするためにホテル周辺で、通行する人々に「戦争する国」の人づくり反対「愛国心」の強制はやめて」と、手作りのプラカードで訴え宣伝しました。

日比谷野外音楽堂で「もうひとつの日本」をめざす10・27中央集会所が開かれ主催者を代表して全労連の坂内議長は、格差拡大によってワーキングプアという貧困層を生み出してきたことを、安倍新内閣も否定できない。これらを確信に、悪政を阻止しよう」とあいさつしました。教育基本法・国民投票法案をはじめとする悪法阻止へ最後まで奮闘しようとする若井事務局長が行

動提起しました。公務・民間代表の決意表明では、「本日午後から5千人規模の大集会を開く。看護職場の過酷さに、3年以内に3割の看護師が辞める。大阪では25歳の看護師が過労死している。悲惨な出来事が二度とないよう、看護師の大増員運動に奮闘する決意だ」と全労連・石井中執など、決意あふれる発言が続きました。集会後は、総務省・財務省・

人事院の3か所に要求行動。あいちには財務省前行動へ参加しました。参加者の決意表明では、「根室では漁業が落ち込み、地域経済は深刻だ。市の財政が厳しいうえに、地方切り捨ての政治が続いている。地域の怒りの渦を大きくして、共同をひろげたい」と自治労連・根室市労連・久保田執行委員、財務省は、奨学金を融資業務と位置づけている。何のために奨学金制

から財務省への要求がのべられました。各省・人事院前での要求行動を終えた参加者は、ふたたび日比谷公園に集合し、国会請願デモに出発しました。またデモ解散後は、公務労組連絡会として、衆議院の教育基本法特別委員会、憲法調査特別委員会の約100人の国会議員を対象にした議員要請行動にとりくむとともに、全労連の座り込み行動にも合流して、悪法阻止へ奮闘しました。



国会請願する愛知の代表団=10/27のべられました。各省・人事院前での要求行動を終えた参加者は、ふたたび日比谷公園に集合し、国会請願デモに出発しました。またデモ解散後は、公務労組連絡会として、衆議院の教育基本法特別委員会、憲法調査特別委員会の約100人の国会議員を対象にした議員要請行動にとりくむとともに、全労連の座り込み行動にも合流して、悪法阻止へ奮闘しました。



# 九条を守るために立場や世代をこえ力あわせよう



憲法公布60年の11月3日、あいち九条の会は憲法九条を守るついでに「ついで」を名古屋市公会堂で開き、2000人が参加しました。

第一部では、「戦争反対、平和と憲法を語る」リレートークで「ピースアクション9 LOVE・イン・トヨタ」の田淵順さんは、「ラブ9ピース」のリストバンド普及の活動を紹介、「九条を守るために立場や世代をこえ力をあわせよう」と訴えました。

第二部では、憲法擁護をアピールする「ピース・ナイン合唱団」の歌声も披露されました。続いて漫画家石坂啓さんが記念講演を行いました。イラクで高遠菜穂子さんが拘束された時に、被爆国日本が核兵器廃絶を求めて全世界に呼びかけることこそが「必要だ」と指摘。そして小田実さんの言葉を引用して、「戦争をさせないのが憲法九条。殺し合う、共生しよう」と訴えました。

集会のまとめのあいさつで、森英樹・名古屋大学名誉教授は「北朝鮮の地下核実験について、日本政府は核保有の議論をする前に、米国などの核実験とともに、被爆国日本が核兵器廃絶を求めて全世界に呼びかけることこそが必要だ」と指摘。そして小田実さんの言葉を引用して、「戦争をさせないのが憲法九条。殺し合う、共生しよう」と訴えました。

漫画家・石坂啓さん  
“戦時に国が守るのは国民ではなく国体”



「戦時に国が守るのは国民ではなく国体」と指摘。そして小田実さんの言葉を引用して、「戦争をさせないのが憲法九条。殺し合う、共生しよう」と訴えました。

## パソコンで新聞づくりなど 明日から役立つ機関紙活動

### 第11回あいち機関紙宣伝学校



桜井輝治さん

10月28日(土)〜29日(日)、第11回あいち機関紙・宣伝学校が労働会館で開催され2日間65人が参加しました。

「機関紙の力を見直し、憲法改憲反対運動の力に」と題して基調講演した桜井輝治さん(日本機関紙協会常任理事)は、最近訪問した韓国のメディア状況が大きく変化し、青年層を中心にネット新聞などが配信されていると紹介しました。最近の日本の若者の状況を「たこつば情報状況」とし、「自分は社会性がない」と不安感をもっていると指摘しました。そして、機関紙



「パソコンで新聞づくり」参加者全員できました

活動に必要な「身近な力」「具体的能力」「主体的能力」を養い、気配りの機関紙づくりをめざそうと訴えました。続いて、沖繩辺野古沖の海上ヘリ基地建設反対の運動に参加し、写真を撮り続けてきたのは何故かについて浅見裕子さん(名古屋首相の「自己責任」発言にふれ、「戦時に国が守るのは国民ではなく国体だ」と指摘。また、「9日の丸・君が代」押しつけは、教育現場だけでなく地域・家庭に押し寄せる」と述べ、九条改憲に反対し広範な国民世論を巻き起こそうと呼びかけました。

集会のまとめのあいさつで、森英樹・名古屋大学名誉教授は「北朝鮮の地下核実験について、日本政府は核保有の議論をする前に、米国などの核実験とともに、被爆国日本が核兵器廃絶を求めて全世界に呼びかけることこそが必要だ」と指摘。そして小田実さんの言葉を引用して、「戦争をさせないのが憲法九条。殺し合う、共生しよう」と訴えました。

## 九条にカンパイ



愛労連青年協・愛高教青年部らが憲法九条にカンパイ！鶴舞公園噴水塔で4時39分(サンキュウケンボウ)

3日、九条の県民のつどいが終了後に、憲法公布60年にちなみ「サンキュウ憲法」として青年らを中心に集会参加者とともにビールやウーロン茶などでカンパイのとりくみを実施し、130人の参加で成功させました。参加を呼びかけた白谷元弘さん(愛労連青年協幹事)は、「こつした楽しいとりくみで九条を守る思いを広げることにつながると思います」と語っていました。

## 単組・地区協のとりくみ

### 名古屋市職労「病院支部九条の会」一周年総会

10月18日、自治労連愛知県本部にて、病院支部九条の会「一周年総会」が開始

され、31人の参加がありました。横井執行委員より病院支部九条の会の新担当者紹介と一年間の活動報告、今後の取り組みについて報告、中川区九条の会富田に所属されている宝泉寺木全和博住職の記念講演、東市民病院の高木秀一さんから原水爆禁止世界大会に参加して、「若い人の参加が多くなっていると感じたこと

## 職場の声

山歩きが趣味です。先日行った御嶽山では、うっすら冠雪。木々や岩々そして登山道脇の草に氷がついて触れるとカラカラ音を立てステキでした。これぞロッククライミング?!7〜8合目あたりの紅葉も楽しんできたヨ!(笠原あいち子・岩倉市職) ごみ問題はひとり一人の考えが大きな力を

生むでしょうね。私はスーパーへの買い物はマイバッグを持っていきます(山本延恵・豊川市職労) 職場の28歳の保健師は、熱心なドラゴンズファンです。なんでも小学生の時、ドラゴンズの青いキャップをかぶって登校したそうです。ドラゴンズ一筋の女の子です。当時は目立っただろうな(伊藤國子・名古屋市職労) ストレスをやわらげるお灸をやってみたくなりました。気持ちよさそ

うです。自分でやれば、もぐさ代だけで済みます。みなさんもどうぞ挑戦を!(渡部かな江・名古屋市職労) 少し寒くなってきたので、カゼを引かないように気を付けています。今、北朝鮮の問題がよく話題になります(梶田秀樹・春日井市職労) 岩倉市職の地域手当2%削減は許さないと記事に組合員が一致団結してたたかう姿勢を示したことに意義があります。我々も応援します(鈴木博

念をしていた。現在の状況は日本の危機である。九条の会が小さくても積み重ねが大切であり、一人ひとりが自覚をするべき」との言葉をいただきました。この総会に参加して、九条の会の必要性をあらためて感じ、また活動の一つひとつを精一杯行う一人ひとりの働きかけが今後につながっていくのだと感じました。

史・蒲都市職) 早いもので後1カ月で今年も終わります。来年も健康第一ですがんばろう(鈴木雅喜・瀬戸市職労)

**単組定期大会 役員紹介**

幸田町職労 (9月20日)  
執行委員長 山本 茂樹  
副委員長 大沢 正  
書記 藪田 芳秀  
計 伊澤 正美

## 2007年 新年号投稿募集

2007年新年号の投稿を募集します。ふるってご応募ください。

**募集テーマ**  
平和と憲法  
これが私の健康法  
亥年・私の抱負  
各テーマ500字以内で。

新春マンガ・写真・絵手紙  
写真・マンガ・絵手紙なども自由です。未発表のものに限ります。  
締め切り=12月10日必着  
送り先  
〒462-0845名古屋市北区柳原3-7-8  
自治労連愛知県本部「あいちの仲間」新年号係  
Eメール info@jaichi.jp  
住所、氏名、組合名・職場名、電話番号を必ず明記してください。  
採用分には図書カードを呈呈